

各会派の紹介

議会では、自らの考えを最も効率的に市政に反映するために、所属政党や主義主張を同じくする議員が集まって会派をつくります。当市議会では、申し合わせにより、2人以上を会派として認めています。今回は次の6つの会派が結成されました。

すばる

茂木弘伸(代表)、都丸政行、高橋敬、今井五郎、狩野保明、石関桂一

我が会派は、渋川、北橘、赤城、子持地区から結集。副議長に山崎雄平議員が就任したため、会派を離れ6名でスタートしました。

総務企画、市民経済、建設水道、教育福祉の各常任委員会に所属し、市民主役の議会活動を積極果敢に取り組んでまいります。

市民の皆様のご意見ご要望を各地区の議員にお寄せ下さい。

全市民的な立場から議論し、市民の付託に応えるべく頑張ります。

ゆめ

伊藤俊彦(代表)、入内島英明、今成信司、安力川信之、伊花明美

私たちは、渋川市のこれからを考えながら「ゆめ」に向かって邁進していきます。

まず一番にチームワークを大切にし、知恵を出し合いながら、市議会議員として適切な業務ができるよう、5人の力を合わせて、頑張つてまいります。

国内外でさまざまな情報が飛び交う今、机上の空論ではなく、現場を良く見ながら、高い理念と行動力で、これからの渋川市の方向性を提案していけるよう頑張ります。

きぼう

吉田利治(代表)、石倉一夫、望月昭治、飯塚清志、須田勝

私どもは志を同じくする者5名で、会派「きぼう」を結成しました。地方分権の時代を迎え地方議会議員の資質と責務は、従来より重きものとなつております。市民の声を市政に的確に反映させるため、常に緊張関係を保ち情報の収集に努め、行政に対し協力し合いながらも是非々の関係を貫いて取り組んでまいります。

政策提言会議

中澤広行(代表)、田辺寛治、猪熊篤史

地方議会が持つ二つの使命「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」を議会の一員として達成することを目的に会派を結成いたしました。

市政の方向を充分見極め調査研究を常に行い、議論を重ね、より効率的な施策を提言できる集団を目指して活動してまいります。住民代表として

て勇気を出し、奮起して職責を全うしてまいります。ご声援よろしくお願いいたします。

あららぎ

平方嗣世(代表)、篠田徳壽

南雲、平方、篠田の3名で会派をつくりましたが、南雲議員が議長に就任し、2名で頑張っております。市民経済の篠田、教育福祉の平方で「渋川市の発展と市民福祉の向上」、「行政運営をしっかりとチェックする」を基本にし、安全・安心に暮らせるまちづくりを目指して全力で頑張ります。

皆様のご意見をよろしくお願ひします。

日本共産党議員団

角田喜和(代表)、加藤幸子

日本共産党議員団は引き続き2名で活動します。いつでもどこでも市民が主人公の立場で、福祉・くらし・教育などしっかりと守つ

ていきます。

定数が26人となった議会の中で、渋川市全体を見据えて引き続きがんばつてまいります。

議員団長に角田喜和(教育福祉常任委員)

副団長に加藤幸子(市民経済常任委員)

会派に属さない議員

南雲鋭一(議長)、山崎雄平(副議長)、丸山正三

定例会のお知らせ

次回の6月定例会は、6月10日(金)から6月23日(木)までの14日間で開催する予定です。

問い合わせ先

渋川市議会事務局
☎0279-2212483

議会を傍聴

してみませんか

議会の傍聴は、市民の皆様が議会活動に触れることのできる最も身近な方法の一つです。ぜひ、議会を傍聴し、議員の発言や活動を直接ご覧ください。